

## 45 地域活動の活性化と多文化共生社会の実現

### (1) 区民の自主的な活動を尊重した 支援と連携

#### ●町会・自治会の活動支援

区内には251の町会・自治会があり、区政の重要なパートナーとして、幅広く区の事業に協力している。防犯・防災対策、環境保全対策、住民同士の交流など、様々な活動を通じて、まちの安全・安心に貢献している。

また、区全体の町会・自治会の連絡調整を図るため、町会連合会がある。町会連合会では、区内の17地域に支部組織を設置し、区との意見・情報交換を行っている。

区は、町会・自治会の活動の支援として、加入促進パンフレットの作成、ホームページの運用、活動費の補助、活動保険への加入、公設掲示板等の管理委託(157団体)、会館建設等の建替えや修繕等に対する補助を行っている。

#### ●地域活動団体の支援

区民の自主的な地域活動を支援するため、情報紙の発行(毎月1回)、ホームページの運用、団体の活動を紹介するパネル展等を行っている。

また、地域活動団体が集まり、活動の魅力の紹介や団体同士の交流を促進するため、「練馬つながるフェスタ」(来場者約1,200人)を開催している。

#### ●区民協働交流センター

公益的な活動の支援と協働を推進するため、相談に応じるとともに、活動の場を提供している。

・利用状況	相談数	663件
	情報コーナー利用数	659件
	作業コーナー利用数	3,123件
	交流コーナー利用者数	17,690人

#### ●相談情報ひろば

身近な地域の日常生活上の相談窓口、地域情報などの提供、住民同士の交流の場として、12か所で開設している。NPOや社会福祉法人等の地域活動団体が、それぞれ特性を活かして運営しており、区は運営に対して補助を行っている。

#### ●地域情報コーナー

町会・自治会や地域活動団体のイベント情報の受発信の場として、区民事務所、地域集会所等17か所に

地域情報コーナーを設置している(利用件数175件)。

#### ●地区祭補助事業

青少年育成地区委員会、町会・自治会等地域の様々な団体を母体として組織された地区祭実行委員会に対して補助を行っている。

・会場	16地区28会場
・参加者数	86,605人

### (2) 地域活動を支える機会・場の充実を行う

#### ●活動と交流の場の提供

##### 1 地区区民館

地域住民の相互交流や自主活動を促進し、子どもから高齢者までが利用できる施設として、現在22館を開設している。

運営は、区民参加と協働の観点から、地域住民で構成する運営委員会に委託している。12年度から、夜間、土日祝日を、18年度から、平日昼間の運営を順次委託し、24年度までに全ての館において昼間委託を実施した。

地区区民館の各種事業については、館だよりやホームページ等で情報発信している。

なお、地区区民館の利用状況は、つぎの表のとおりである。

## 【地区区民館利用状況】

(単位：延べ人) 28年度

施設名	個人利用						団体利用	計
	児童利用	高齢者利用	一般利用	学童クラブ	ぴよぴよ	個人利用計		
豊玉北	15,285	6,813	99	10,037	—	32,234	23,775	56,009
桜台	20,538	3,952	786	11,745	—	37,021	72,901	109,922
貫井	26,830	5,772	219	11,983	—	44,804	66,025	110,829
氷川台	29,236	4,534	477	10,132	—	44,379	44,897	89,276
早宮	15,584	4,498	275	—	—	20,357	31,956	52,313
春日町南	24,703	8,010	2,976	—	12,890	48,579	45,099	93,678
高松(※1)	0	0	0	8,378	—	8,378	0	8,378
北町	14,722	3,549	1,039	—	—	19,310	33,686	52,996
北町第二	13,520	4,492	533	2,604	—	21,149	40,364	61,513
田柄	16,471	6,647	1,510	7,406	6,779	38,813	47,164	85,977
光が丘(※2)	12,603	4,067	1,094	—	—	17,764	68,760	86,524
旭町南(※2)	19,620	21,295	26,196	—	—	67,111	92,442	159,553
旭町北	11,696	4,015	125	—	—	15,836	33,422	49,258
富士見台	18,825	7,203	614	—	—	26,642	36,580	63,222
下石神井	11,241	2,171	1,630	9,589	—	24,631	32,499	57,130
立野	9,770	2,654	1,084	—	8,369	21,877	45,188	67,065
関町北	21,814	3,182	1,152	7,223	—	33,371	60,486	93,857
東大泉	19,582	4,782	1,512	10,189	—	36,065	116,278	152,343
西大泉	18,024	4,595	1,697	9,577	—	33,893	57,287	91,180
南大泉	15,580	5,413	1,842	—	—	22,835	63,850	86,685
北大泉	16,398	6,470	548	6,715	—	30,131	44,109	74,240
大泉学園	18,834	4,397	664	10,152	—	34,047	25,903	59,950
計(22)	370,876	118,511	46,072	115,730	28,038	679,227	1,082,671	1,761,898

※：—印は、該当の施設を設置していない

※1：高松地区区民館は、28年3月から29年3月まで工事のため休館

※2：旭町南地区区民館の一般利用・団体利用の数値と光が丘地区区民館の団体利用の数値は、特別施設利用者数を含む数値

## 2 地域集会所

地域住民の相互交流および自主的活動の場を提供する身近な集会施設である。21年度からは出張所併設の区民館を地域集会所に移行し、29年3月現在27か所を開設している。29年4月には練馬高野台駅前地域集会所、同8月には豊玉地域集会所を開設し、29か所となる。

運営は、設置当初から、地域住民で構成する管理運営委員会に委託している。なお、区民館から移行した地域集会所については、事業者運営を委託しているが、管理運営委員会への移行を図っている。

## 【地域集会所利用状況】

28年度

施設名	利用件数	利用者数
石神井台	2,428	24,591
上石神井北(※1)	2,432	13,788
南田中	1,692	15,117
谷原	1,520	19,499
旭丘	2,265	22,267
中村	2,716	29,162
向山	2,743	12,509
土支田	2,867	16,756
大泉町	2,098	11,488
高野台	3,853	25,066
大泉学園町	1,840	12,514
三原台	2,384	18,119
北町	1,866	10,874
東大泉	2,411	15,594
小竹	2,172	15,869
石神井台みどり	2,667	17,786
関町	2,807	19,692
桜台	3,734	18,053
早宮	2,354	16,608
春日町	2,213	32,292
土支田中央	1,705	17,522
旭町	592	5,133
田柄	1,563	22,738
上石神井南(※2)	3,289	27,525
東大泉中央(※3)	479	3,369
南大泉	1,874	16,625
大泉北	1,751	12,218
計(27)	60,315	472,774

※1：29年3月まで「上石神井」地域集会所

※2：29年3月まで「上石神井区民」地域集会所

※3：28年1月から28年12月まで工事のため休館

### 3 区民ホール（光が丘、関）

区民文化の向上および区民相互の交流を図り、地域社会の健全な発展と福祉の増進に寄与することを目的とした施設である。管理運営は指定管理者に委託している。

なお、光が丘区民センター内の心身障害者福祉集会所は、心身障害者団体優先の施設であるが、空きがある場合は一般区民も利用できる。また、はつらつセンター光が丘および光が丘なかよし児童館については、本来利用のない夜間・日曜・祝休日に一般区民も利用できる。

#### 〔光が丘区民ホール等の利用状況〕

28年度

施設名	利用状況	
	利用件数(件)	利用者数(人)
光が丘区民ホール		
多目的ホール	891	41,158
集会室(1)	825	10,919
集会室(2)	802	12,035
音楽室	742	13,284
美術工芸室	368	4,158
和室	281	2,283
会議室(1)(※1)	—	—
会議室(2)	807	12,300
小計	4,716	96,137
心身障害者福祉集会所(※2)	2,931	94,684
はつらつセンター光が丘(※3)	36	495
光が丘なかよし児童館(※4)	8	85
計	7,691	191,401

※1：会議室(1)は個人番号カード光が丘交付窓口として使用

※2：心身障害者団体以外の利用件数

※3：平日午後5時30分以降と日曜・祝休日(敬老の日を除く)の利用件数

29年3月まで「光が丘高齢者センター」

※4：日曜・祝休日午後5時30分以降の利用件数

#### 〔関区民ホール等の利用状況〕

28年度

施設名	利用状況	
	利用件数(件)	利用者数(人)
関区民ホール		
多目的ホール	658	31,763
リハーサル室	582	8,354
小計	1,240	40,117
はつらつセンター関(※)	408	5,929
計	1,648	46,046

※：平日午後5時30分以降と日曜・祝休日(敬老の日を除く)の利用件数

29年3月まで「関高齢者センター」

### 4 地域活動倉庫

良好な地域社会の維持および形成に資する地域活動を支援するため、町会・自治会、商店会等が利用できる地域活動倉庫37区画(大1区画、中26区画、小10区画)を関越自動車道高架下に設置している。

### 5 地域交流ひろば

地域住民および地域団体の交流の推進を図るため、関越自動車道高架下に地域交流ひろばを設置してい

る。イベントなど多目的に利用できるひろば(400㎡×2面)があり、個人利用、貸し切り利用(要予約)をすることができる。

#### 〔地域交流ひろば利用状況〕

28年度

年度	個人利用(人)	団体利用	
		件数(件)	人数(人)
28	440	3	196

注：29年1月～3月までは暫定利用

#### ●区役所会議室の活用

区役所の会議室を区民相互交流の場として提供している。区内在住・在勤・在学者の団体が行う会議・研修会・講演会等に利用され、28年度は延べ1,222件の利用があった。

#### ●指定保養施設助成事業

区民の健康増進と旅行を通じた交流、親睦を目的として、民間のホテル、旅館等26か所を保養施設に指定し、利用した区民に対し、宿泊料金の一部を補助している。

補助金は、年度内2回、1回の利用につき2泊までを限度とし、利用者1人1泊につき、大人3千円、3歳児～小学生2千円を支給している。

また、身体障害者手帳1・2級、愛の手帳1・2度、精神障害者保健福祉手帳1・2級の方とその介助者の方には、一定額の補助金割増制度がある。

#### 〔指定保養施設利用実績の推移〕

28年度

年度	利用人数(延べ人)	補助額(円)
24	26,669	85,218,573
25	27,630	88,181,322
26	28,136	89,481,439
27	28,031	89,133,049
28	26,465	84,473,547

#### ●指定葬儀場使用料助成事業

区が指定した葬儀場で区民が通夜または葬儀を行った場合に、3万円を上限として会場使用料の一部を助成している。

#### 〔指定葬儀場使用料助成金の推移〕

28年度

年度	助成件数(件)	助成金額(円)
24	1,502	44,789,694
25	1,402	41,759,025
26	1,502	44,629,500
27	1,438	42,807,480
28	1,628	48,244,740

### (3) 多文化共生社会を推進する

#### ●多文化共生と国際理解

区は文化交流ひろばを拠点として交流会や各種講座を積極的に開催し、区民の国際理解を深めている。また、外国籍区民が地域において快適に生活し、他の区民と交流できるような仕組みの整備に努めている。

#### 1 国際理解を深めるために

##### (1) 在住外国人との交流

国際交流のつどい（11月、1回）、国際交流サロン（原則第4土曜日、8回）をそれぞれ開催した。

##### (2) 外国語講座

中国語講座（9～12月毎木曜日、12日制）、英語でよみかかせとてあそび（7～2月、3回）をそれぞれ開催した。

##### (3) やさしい日本語研修

分かりやすい日本語によるスムーズな意思疎通を目指した研修を、区民と区職員を対象として実施した。

#### 2 外国籍区民への支援

##### (1) 外国語による相談コーナー

毎週月曜日～金曜日の午後、区役所本庁舎に外国語による相談コーナーを設け、区の事業・文化・学習情報の提供や簡単な日常生活上の相談を受けている。（英語・中国語・ハングル・タガログ語 ※ハングルは金曜日、タガログ語は月曜日のみ。）

##### (2) 文化交流ひろば 情報コーナー

平日10時～13時、土・日・祝13時～16時に、文化交流ひろば（光が丘）に情報コーナーを設け、多言語により各種の生活情報を提供している。（英語：火・木・土、中国語：水・金・日、ハングル：月）

##### (3) 初級日本語講座

「にほんごのきょうしつ」（4～7月、9～12月2講座）、「こども日本語教室」（原則学校休業期間を除く毎週土曜日）を開催した。

#### 3 ボランティアの登録

区の窓口で日本語を母語としない外国人への通訳を行う通訳・翻訳ボランティアや、日本語講師のボランティア登録制度があり、登録を随時受け付けている。28年度末現在の登録者数は通訳・翻訳ボランティアが194人、日本語講師ボランティアが44人である。

#### ●海外友好都市等との交流

##### 1 北京市海淀区

年	動き
昭和63年	「都区市町村長訪中団（団長・練馬区長）」が北京市を訪問（交流開始）
平成4年	海淀区長を招き「友好・協力交流に関する合意書」に調印
5年	区民親善訪問団を海淀区へ派遣
14年	・海淀区に桜を寄贈 ・「友好交流10周年記念写真展」開催 ・海淀区少年少女合唱団と練馬児童合唱団による合同演奏会を開催（友好交流10周年記念） ・区長が海淀区を訪問し「友好・協力交流に関する合意書」に調印
19年	・「練馬区・北京市海淀区友好文化交流展」を開催 ・「友好交流15周年記念写真展」を開催 ・区議会代表団が海淀区を訪問
20年	海淀区から贈られた記念碑（友好交流15周年・練馬区独立60周年記念）を区役所本庁舎正面玄関に設置
24年	・海淀区少年少女合唱団と練馬児童合唱団による合同演奏会を開催（友好交流20周年記念） ・練馬区スポーツ交流団（14人）を海淀区へ派遣
28年	・北京市青少年キャラバン訪日団が練馬区を訪問、中学生と交流

〔北京市海淀区 頤和園（いわえん）〕



ユネスコの世界遺産に登録されている庭園公園

##### 2 イブスウィッチ市

年	動き
昭和63年	練馬区国際交流友好都市提携調査団がオーストラリアを訪問（交流開始）
平成5年	区立中学校生徒のイブスウィッチ市への派遣を開始
6年	イブスウィッチ市長を招き「友好都市提携に関する合意書」に調印
13年	イブスウィッチ市に友好のシンボル「ネリマガーデン」が開園し、区長、区議会議長が開園式に出席
16年	区長がイブスウィッチ市を訪問、「友好都市提携10周年に関する合意書」に調印
21年	区長、区議会議員団が「ネリマガーデン」茶室の完成式典に出席（友好都市提携15周年）
22年	練馬区手芸作家連盟がイブスウィッチ市自治体150周年に参加し、展覧会とワークショップ実施
23年	・洪水により甚大な被害を被ったイブスウィッチ市に対し、区・区議会から義援金送付 ・イブスウィッチ市の小学生から東日本大震災のお見舞いメッセージ付きのぬり絵が届く
24年	イブスウィッチ市長と友好訪問団が訪問、第35回練馬まつりに参加
26年	・イブスウィッチ市長と友好訪問団が訪問 ・「友好都市提携20周年に関する合意書」に調印、石神井松の風文化公園での記念植樹を実施

〔イプスウィッチ市 セントメアリーズカトリック教会〕



市の中心部にある歴史的建造物

### 3 諸外国との交流

9年11月には練馬区独立50周年、フランスにおける日本年などを記念し、フランス・ストラズブール市に桜を寄贈した。10年5月には同市からマロニエの苗木100本が寄贈され、区画街路3号線と中村小学校に植樹するなどの交流歴がある。

21年4月にフランス・アヌシー市とアニメ産業交流協定を締結した。

また、28年度は、モンゴルと韓国からの視察団を受け入れた。

### 4 海外友好都市等紹介事業

#### (1) 海外友好都市紹介講座

- ① オーストラリアの魅力と先住民文化・音楽 (28年7月)
- ② 映画と旅で知る北京の胡同(フートン)と庶民の暮らし (29年1月)

#### (2) 海外友好都市パネル展

区と海淀区およびイプスウィッチ市の交流について、パネルや写真等による紹介展示を区役所本庁舎アトリウムで行った。(28年7月、29年1月)

#### (3) 友好都市紹介ケースの常設展示

海外友好都市およびアニメ産業交流を結んでいるフランス・アヌシー市紹介の展示ケースを区役所本庁舎アトリウムに常設している。

#### (4) ハワリンバヤル(モンゴルの春まつり) 出展

28年4月30日・5月1日に光が丘公園で、区の国際・都市交流事業を紹介する展示を行った。

### 5 ホームステイ・ホームビジット

ホームステイなどの希望者を受け入れるホストファミリー(ボランティア)を随時募集している。28年度末現在ボランティア登録数は118世帯である。

### 6 国内都市(長野県上田市)との交流

昭和55年に長野県武石村(現上田市)に区立武石少年自然の家を開設したことから交流が始まり、平成6年に「友好提携に関する合意書」の調印を行った。その後、18年の市町村合併により、上田市となったため、8月に「友好提携に関する合意書」の調印を行った。

上田市とは、照姫まつりや練馬まつりで物産の展示・販売による交流を行っている。

28年4月23日・24日には信州上田真田丸大河ドラマ館内に、練馬区をPRするゲストブースを出展した。6月には上田市合併10周年記念式典に出席した。8月には友好都市交流10周年を記念した記念品を作成し、区内の小学生等に配付した。



〔上田市合併10周年記念式典〕